



# 神出の樹

平成24年6月28日発行  
県立神出学園  
神戸市西区小束野30  
078-965-1122

毎月1回、主な行事を中心に、神出学園の様子をみなさんにお知らせする学園通信「神出の樹」平成24年第3号をお届けします。

いよいよ今年も梅雨に入りました。今年は近畿地方は、6月8日の梅雨入りで、意外にも昨年より17日も遅いそうです。いずれにせよ、蒸し暑く、じめじめとしたこの季節は、体調も壊しやすい時期でもあります。十二分に日頃の生活から自分の健康管理に気をつけていきましょう！

また、学園での集団生活には、守らなければならないルールも沢山あります。ルールは固めるしいものではなく、「みんなを守るもの」です。気持ちよく、実りある学園生活がお互いが送れるように心がけましょう！

## 6月の学園の様子 ＜救急法講習会＞



6月19日（火）、「AEDを使用した心肺蘇生法について知ろう、やってみよう」というテーマのもと、神出防災コミュニティーの指導員の皆様を講師に救急法講習会を実施しました。講師の先生に講習を受けた後、ダミーを使っのグループでの実習に学園生達は熱心に取り組み、心肺蘇生の方法を学びました。阪神淡路大震災や先の東日本大地震で経験してきたように、いつ何時起こるかもしれない災害や事故に対する備えと、「命の大切さ・尊さ」を改めて肌で感じる事ができ、有意義な講習会となりました。

## < 野外創造 >

6月6日（水）本学園・作業舎



## < チャレンジ未来体験 >

6月12日（火）未来ICT研究所



< 今月号から、神出学園スタッフの  
「座右の銘」を取り上げていきたいと思います >

木内 靖之 さん（教務スタッフ） 「思考の三原則」

私が日頃から心がけていることがあります。それは、「思考の三原則」というものです。

例えば、木を眺めることに当てはめてみましょう。まず、木の根元から先端を眺めてみてください。じっくり眺めないと、幹の太さや枝の張り方、樹木の高さはわかりにくいですね。ゆっくりとじっくりと物事を眺めることが重要です。次に枝とか葉とかを眺めてみましょう。見る角度によって同じ枝葉でも、色や形の違いを見分けられるでしょう。様々な角度から見ると形や色が異なっていることに気づきます。最後は、木の根っこを想像してみましょう。土の中でしっかりと張る根は、その本質を考えることにつながります。

この三つで考えるようにすると、外見にとらわれることなく、様々な視野で物事を考えることができます。ゆっくり考えると、本当にたくさんの答えを見つけることができます。

私は、難しい問題を考えるときは、これを忘れずに心がけています。



※次号は、藤田俊正さんの予定です。お楽しみに！